

井草八幡宮の三門(楼門)
杉並区善福寺1丁目
ある。例大祭には流鏝馬
も催され、にぎわう。



健友

第12号 2002年9月10日
発行 医療法人社団健友会 / 健友会友の会
〒164 0001 中野区中野5 44 3
TEL 03 3387 3051
FAX 03 3388 1381
編集 「健友(けんゆう)」編集委員会
ホームページアドレス www.kenyu-kai.or.jp/

健康保険法が改悪されて

どうなる?

私たちの医療

健友会・山下組織部長に聞く



7月24日(厚生労働委員会での強行採決の前日)の座り込み。健友会からは13人が参加した。

<アピール> 健友会の医療機関と施設をご利用の患者・利用者みなさんへ

健友会は、創設以来、「お金でいのちが左右されない、無差別平等の医療」をかかげ、差額ベッド料を徴収せず、患者本位の医療を追求してきました。健友会友の会は、健友会のこの精神を理解し、健友会を守り、ともに「安心して住み続けられるまちづくり」の活動を続けてまいりました。今回の「健康保険法等の一部を改正する法律」によって生ずる患者・利用者みなさんの被害を最小限に食い止めるために、健友会と健友会友の会は全力をあげる決意です。具体的には下記の方針でのぞみます。

●受診を控えず、治療費についてはまずご相談ください。

費用負担増による「治療の中断」「受診控え」は、病気の悪化につながり、命をおびやかすこととなります。どんなことでもよいですから、「心配事」はぜひ健友会の病院・診療所、訪問看護ステーション、ヘルパーステーション、在宅介護支援センターにご相談ください。

「これまでと同じような治療を続けた場合、10月からはいくらになるか」も、すぐに計算をします。

●「自己負担が増えたら支払えない」方の相談にのります。

公的保障の適用や、自己負担の減免などについて、あらゆる可能性を追求します。

●国や自治体の責任・公的責任を追究します。

国と自治体は、国民の「命と健康」を守る義務があります。この責任を追究し、患者・利用者みなさんと、職員、友の会員が力を合わせて、政府、東京都、中野区、杉並区への交渉などを精力的に実施したいと考えています。

2002年8月

医療法人社団 健友会 健友会友の会

「改悪法」の持つ意味

厚生労働省の試算によると、今度の「改悪」で毎年一兆五〇〇〇億円も国民の負担が増えるそうです。そのうち一兆円が健康保険料の引き上げによるもので、五〇〇〇億円が医療機関の窓口で支払う負担金の増加分です。当然、国民健康保険料も引き上げられることになるでしょう。

患者負担はどうなる? では、患者負担はどうなるか? 政府の発表している内容は、下の表のとおりです。しかし、「自分がいったいいくらになるか」は、この表ではわかりません。

個人の収入や病気の状況や治療法によって、かかる費用は千差万別です。そして、かかる費用がわかったとしても、それを支払えなかったらどうするかという不安が次々出てきます。

健友会では、そうした患者さんの不安におこたえするために、相談窓口を設けるなど、作業をすすめています。その内容は「アピール」をご覧ください。



山下 弘組織部長

私にはリウマチなんて病気とは一生つきあっていかねばならないし、医療が改悪されたらたいへん。居ても立ってもいらなくなくて、座り込みに行つたんです。国民がどんなに反対しても、強行採決してしまつて、まるでヤクザを飼っているんじゃないか、と思ひました。これからいかにするか、とても不安です。友の会としても勉強会をしたり、早く仲間知らせていかななくては...



本山澄子さん

座り込みは3回参加しました 桜山友の会役員 本山澄子さん(65)

Table comparing current medical cost self-payment limits (monthly) with revised limits (effective 10/1/02). It shows significant increases in out-of-pocket costs for various income levels and insurance types.

わたし

九月。猛暑 続きの夏がや っと過ぎて、 秋。一日が二 百十日で、八 日は白露。こ

この日から寒露(一〇月八日)の前日までが俳句の季節では仲秋。今年の十五夜は九月二日です。読書の秋、芸術の秋、食欲の秋、天高く馬肥ゆる秋。さわやかな秋空の下、からだも心も活性化化する季節です。健友会友の会では、沖縄平和ツアーという大イベントも控えています。しかし、この秋はのんびりというわけにはいきません。通常国会で継続審議になった有事立法などの悪法を、秋の臨時国会ではゴリ押ししようとして、小泉首相は虎視眈眈。もう一人「危険な秋」を演出しているのが、アメリカのブッシュ大統領。イラクなどへの核先制攻撃も辞さずと、暴走し始めています。原爆の日平和宣言で秋葉広島市長は、ブッシュ大統領の広島・長崎訪問を求め、「核兵器が人類に何をもちたすのかを自らの目で確認すること」を強く求めました。伊藤長崎市長はこつ批判しました。「米国の独断的行動を断じて許すことはできません」 寒露からは晩秋に入ります。「秋深き隣は何をする人ぞ」は芭蕉の句です。この秋は「危機深し隣の人は何事ぞ」。(よ)



健友会が地域に呼びかけた土地探しのチラシ

新病院の土地探し 年内をメドに全力で探しています

中野と杉並の地域に新病院の移転用地を探しはじめて一年半。今年いっぱいが目標です。 これまでは、どちらかといえば理事会と職員が中心でしたが、友の会の方に「健友」と「病院の土地を探しています」のチラシでご協力をお願いし、同時に、外来に同様のポスターを掲示したことで、最近ではほぼ毎日、患者さんや関係の不動産業者などから、問い合わせと情報が寄せられています。まずは、ご協力に心からお礼を申し上げます。

この土地探しにはいくつかの条件があります。用途地域との関係、その地域での土地の使い方がとれるとみると、マンションなど建設会社がつぎに買ってしまう。こちらの総予算は二〇億円、土地代は借地か、一〇億円程度です。 現在、中野区弥生町に一八億円、杉並区浜田山に二三億円の物件がありますが、手が出ません。先日、長引く不況で債務がかさみ、土地を処分して事業を閉めたいという深刻な話がありました。国税局や裁判所などの差し押さえ物件も有力です。中野共立病院は「(株)山本山」の家屋一六二坪がその出発でした。 お寄せいただく情報から、いろんな可能性を探っていくかと思えます。どんな小さな情報でも結構ですし、知り合いの地主さんぜひご紹介ください。「差額ベッド

はまちの不動産屋の店頭には出てきません。水面下での物件ですので、この動きにどうかかわれるかも重要になります。 あとは価格です。採算がとれるとみると、マンションなど建設会社がつぎに買ってしまう。こちらの総予算は二〇億円、土地代は借地か、一〇億円程度です。 現在、中野区弥生町に一八億円、杉並区浜田山に二三億円の物件がありますが、手が出ません。先日、長引く不況で債務がかさみ、土地を処分して事業を閉めたいという深刻な話がありました。国税局や裁判所などの差し押さえ物件も有力です。中野共立病院は「(株)山本山」の家屋一六二坪がその出発でした。 お寄せいただく情報から、いろんな可能性を探っていくかと思えます。どんな小さな情報でも結構ですし、知り合いの地主さんぜひご紹介ください。「差額ベッド

「特定非営利活動法人 モンドラゴン中野の郷」が設立総会

来春、正式スタート予定

七月三〇日(火)夜、「特定非営利活動法人(NPO法人)・モンドラゴン中野の郷」の設立総会が開かれました。これには二七人が参加し、設立趣旨書、役員、その他を決めました。 「モンドラゴン中野の郷」は現在、東京都法人設立認証申請を出して



NPO法人モンドラゴン中野の郷 設立総会

【役員】 理事長 古村正和、副理事長 桃田数重、西川美智代、森田真理、理事 今喜子、小澤恵子、小松

ある町の名前、町ぐるみで仕事おこし、雇用の確保にとりくんでおり、中野でもそういうとりくみを」と命名された。

話題の産直と学習塾と...

新日本婦人の会中野支部で活躍する元教師 江上和美さん(56) 茨城県水戸市出身。共立友の会・武藤康子(共立友の会)



江上和美さん(56)

やまと診が移転新築へ 7・31天沼診の見学ツアー

やまと診療所では七月三十一日(水)に、安藤所長をはじめ職員三人、友の会役員八人、建設委員三人、計一四人で天沼診療所の見学を行いました。これは、やまと診療所の移転・新築にあたり、健友会の中で一番新しい診療所である天沼診療所を見学しようということを決めたものです。 当日は、まず一階待合室よりエレベーターで三階会議室に案内され、高原事務局長より天沼診療所の建設経過報告をお聞きしました。 特徴的だったのは、天沼診療所のある場所が荻窪駅北口より徒歩三分の商店街だということ、

友の会 病院診療所

「平和・納涼の夕べ」に28人 江古田沼袋診療所友の会 八月二日(水)、沼診友の会恒例の「納涼の夕べ」が、沼診二階の和室で開かれ、二十八名が参加しました。 ことし 原水禁世界大会に初参加した事務の中西さんは、「核兵器のない平和な世界をめざして、若い力を燃やしたい」と熱い決意を語り、参加者からは、「こんな楽しい集まりならたくさん開いてもらいたい」「もっともっと交流したい」と感想が出されました。

平和への思いを語り合い... 中野共立病院・診療所友の会 共立友の会の「平和のつどい」が八月八日、中野区商工会館で開かれ、三〇人が参加しました。 ことしの「平和のつどい」は三部構成で、一部は「有立法制はいま」と題する長澤区議の講演、二部は「語り合いましよう、私の戦争体験」、三部は暑気払い交流。 友の会ではこの間、原水禁世界大会代表への折り鶴とカンパ、平和バザーなどをとりくんできましたが、「つどい」では平和への熱い思いや、「最近戦争になっていった時代とよく似ている」といった心配などがつきつきと語られ、「二度と戦争を起させない」ことをみんなで確認しました。

千羽鶴に平和への願い託して 天沼診療所 天沼診療所では毎年、原水禁世界大会に持っていく千羽鶴づくりを呼びかけていますが、ことしもたくさんの方が協力してくださりました。 「千羽鶴づくりに協力ください」と書いた箱を窓口を設置すると、たちまち箱は鶴でいっぱい。家に折り紙を持ち帰って、袋いっぱい折り紙を入らせてきてくださった方、待ち時間を利用して折ってくださいました。中には二〇代の男性もいました。 みんなの千羽鶴にこめられた平和への願いは、代表団の方々がいっしょに島まで運んで行きました。

絵手紙の暑中お見舞いを 城西診療所友の会 城西診療所友の会では、絵手紙サークルの協力で、会員さんの誕生日にお誕生日おめでとうのひとこと添えて絵手紙を差し上げています。 ことしの夏は例年になく猛暑が続いていましたので、「お元気ですか?」のあいさつをこめて約一〇名の在宅患者さんに暑中お見舞いを差し上げました。季節感のある心のこもった絵手紙を手にした患者さんからは、「元気をいただきました」など喜びの声が届いています。

猛暑に負けず「平和バザー」 西荻窪診療所友の会 七月三〇日(火)、西荻窪診療所友の会は八月初頭に行われる原水禁世界大会への協力カンパを募ろうと、「平和バザー」を開きました。 当日は炎天下にもかかわらず、大勢の方がご来場くださり、約六万円のカンパをいただきました。 貴重な品物をご提供下さった方々、その他ご協力いただいた方々の思いを核兵器廃絶への道にしっかりとつなげられたように思います。

はじめての「歩こう会」 桃井診療所友の会 桃井診療所友の会では、「気軽にできることを旺盛にやろう」ということで、七月三日(土)にはじめて「歩こう会」にとりくみました。 暑い中での「歩こう会」に熱中症を心配する声もあり、周囲からは「物好きいな」と冷やかされながらの企画でしたが、適度な雨もあり、



聞いて うちのサークル

城西診療所友の会では、健康づくり、仲間づくりのために、月一回、気軽に参加できる「手ぶらDEウォーキング」を六月からはじめました。

コースは欲張らずに近くの中野と杉並の緑や史跡、寺社を訪ねよう、時にはシルバーパスを片手にバスや地下鉄で少し遠出してよよしということ

気軽にのんびり 手ぶらDEウォーキング

城診友の会の
手ぶらDEウォーキング

第一回の六月は、杉並の阿佐谷駅近くから東へ、中央線の南を中野区を通り、新宿区界の神田川まで延びる桃園川緑道の中野区内のコース二・四キロを歩きました。参加者は八人。道々の花や緑に足をとめながらの、



七月のウォーキング(杉並区高円寺南付近)

んびり歩きです。桃園川緑道と神田川との合流点、神田川岸の緑の散歩道もなかなかのもの、このように実をつけていました。七月は猛暑の中でした

が、緑道の西半分、杉並区内を阿佐谷まで歩きました。緑道のつくりは、杉並は木陰の多い公園風、中野区内はレンガ仕立ての植え込みと花壇の道となっていて、通して約四・五キロ。寄り道しながら歩く、ここに住んで何十年という人でも、「こんな近くにこんなところが!」と、意外な発見があるようです。少しぐらいの天候不良でも毎月歩く予定です。(城西診友の会・伊藤賢二)

知って得する 医療・福祉の制度

成年後見人制度

八七歳のOさん(男性)は在日朝鮮人で、日本には身寄りがまったくありません。アパートの家賃は一年以上滞納し、部屋はゴミの山となつています。

中野共立病院には、心不全のためにこれまで救急車で何度も運び込まれ、入退院を繰り返してしまっています。医療相談室ではこの間、介護保険の申請や在宅サービスの利用を勧めたのですが、本人はかたくなに拒否してききました。今回の入院では、在宅生活はもう限界なので施設を申し込み、施設への転院ということになりました。

家庭裁判所が、後見人をつけてくれる制度

現在、法律上の後見人を家庭裁判所に申し立てると、家庭裁判所が後見人を決定する「成年後見人制度」があります。そこで、本

人へのこの制度を利用するように勧めたのですが、やはりかたくなに拒否します。在日朝鮮人として相当の苦勞をした末の、頑固で信用しない性格と、高齢ゆえの理解力の低下があり、このままでは退院先が見つかりません。その後、やっと在日朝鮮人の支援団体の方に後見人になってもらえることになったので、現在は施設入所の相談をしているところです。

介護保険制度開始前であれば、きつとOさんは区役所の高齢福祉課で手続きをして、特別養護老人ホームへ入所できたでしょう。しかし、介護保険制度開始後は利用者と施設との「契約」の手続きとなり、身寄りがなく、自分で契約をする力が低下した高齢者の援助はますます困難になってきています。

「原爆の恐ろしさを
次の世代へ伝えたい」
八月四日、広島で開かれた原水爆禁止世界大会に、健友会の職員七人が参加しました。

祖父が広島に被爆者だといふのに、僕は原水爆世界大会といふものをいまままでまったく知りませんでした。

新聞や雑誌、テレビなどで原爆の恐ろしさはわ

新新聞や雑誌、テレビなどで原爆の恐ろしさはわ

新新聞や雑誌、テレビなどで原爆の恐ろしさはわ

「原爆の恐ろしさを
次の世代へ伝えたい」
以下に、沼診・中西龍さん(25)の手記を紹介

祖父が広島に被爆者だといふのに、僕は原水爆世界大会といふものをいまままでまったく知りませんでした。

新聞や雑誌、テレビなどで原爆の恐ろしさはわ

新新聞や雑誌、テレビなどで原爆の恐ろしさはわ

新新聞や雑誌、テレビなどで原爆の恐ろしさはわ

新新聞や雑誌、テレビなどで原爆の恐ろしさはわ

新新聞や雑誌、テレビなどで原爆の恐ろしさはわ

川島診療所の待合室でめだかを飼っています。このめだかは往診患者さんからいただいたもの。癒し系アイドルとして患者さん、職員に愛されています。

待合室で、水槽のめだかを眺めながら、「私、小さい頃、めだか飼ってたのよ。めだかってこんなだったっけ?」と昔を懐かしむ方や、水草に卵を産みつけたのを見つけて、卵を守るために、水槽の中に区切りを作って持ってきたくれた患者さんいました。

「めだかを飼っています」
川島診療所

「真鶴へ日帰り旅行を計画
中」
桜山診療所友の会

日(水)に真鶴へ日帰り旅行を企画しました。目下、旅行委員と友の会担当者が、「中川一政美術館」や「遊覧船観光」などいろいろ物色中。旅行費用は一人七〇〇円の見込み。

「南伊豆への一泊旅行」
やまと診療所友の会

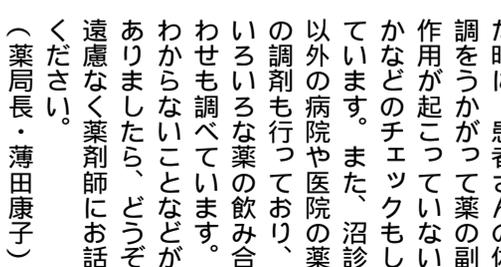
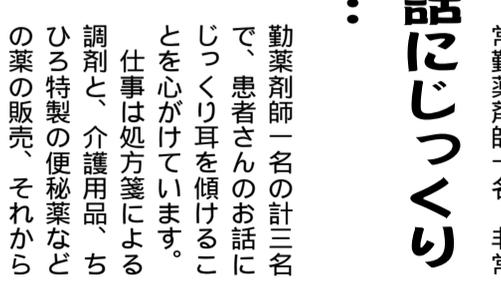
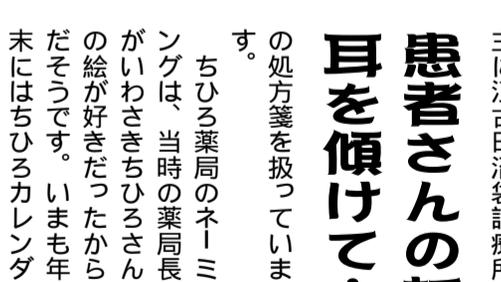
やまと診療所友の会は六月二四・二五日、南伊豆・弓ヶ浜温泉に旅行。参加者三名(うち職員四名)で、思う存分、柿田川湧水、浄蓮の滝、下田のあじさい祭りを楽しんできました。

「紹介
します」
ちひろ薬局

ちひろ薬局は、西武新宿線沼袋駅から沼袋商店街を北に五分ほど歩いたところにあり、主に江古田沼袋診療所

「患者さんの話にじっくり
耳を傾けて」
ちひろ薬局

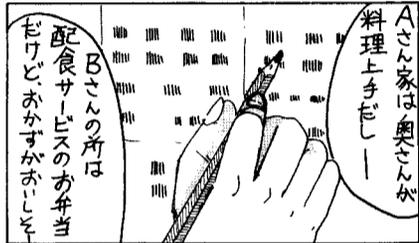
「患者さんの話にじっくり耳を傾けて」
ちひろ薬局



連載まんが 第8回

コジマコ

走れ! 訪問看護師



ドクターの素顔

「所長ってどんな人?」の問いに、ある看護師いわく「パワー」としてワンコ好き。伊藤医師は四匹の犬のご主人でもあり、往診先で犬の治療(?)までしてしまつた大の愛犬家であることは広く知られるところです。東京民医連からも健友会からも次代のリーダーとして期待が寄せられている伊藤医師。視点はしっかりと地域を見据えています。

地域見据えるリーダー 家では4匹の犬と...

伊藤 浩一(医師41) 井所 桃診療



伊藤医師の活動は「開かれた民医連」の方針を地で実践する、健友会にとつても「宝」のような活動だと思えます。(桃井診療所事務長・菊地 篤)

杉並で暮らす高齢者の状態調査(1998年)や、「介護保険施行二周年・杉並住民のつどい」にとりくんだ「介護保障を真に住民のものにしたい杉並有志の会」では中心的な役割をはたし、ボランティア組織や介護事業者、区の保健師さんたちとともに住民のためのネットワークを再構築しようと奮闘しています。

絵を描いている...

かわしん友の会 青山 豊次

人が絵を描いている風景はなぜ興味をそられるようで、うしろから見るのは釣りの場合と似ている。たまらなくなつて声をかけたりするのも同様である。

「いつ頃から描いているのか」とか、「どうしたらそのように描けるのか」とか、「コツは何か」



「読者のひろば」ではみなさんからの投稿(手紙、随筆、絵、書、写真などなんでも)をお待ちしています。

とか。「何やってんだ?」というひどい人もいる。無造作に目の前に車を止める人もいる。子どもたちはもつとにぎやかだ。「あれが見えるのに描いてない!」「ウマイなあ!」「私も描きたい」と率直だ。紙を分けてあげたり、描いたのをプレゼントしたり、世話がやける。

描いているのを見られるのがイヤだというのはまだまだだ、とよくいわれる。私はイヤではないが、乱されて仕上げを急いだりすることがある。外国人も物見高いのは日本人と同じだが、途中で声をかけてこちらの手を止めるようなぶしつけなことはまずしない。そつと見ていて、終わつてからあいさつを送るといふ風である。だから、こちらは安心して気持ちよく描くことができる。

こうしたことは、文化の違いによるものである。この「絆」について考えた。都立松沢看護専門学校3年(中野共立病院院生) 飯田麻由美

八月四、六日、鹿児島県霧島で開かれた全日本民医連の「第七回全国看護学生セミナー」に行つて来ました。

今回は「絆」がメインテーマでしたが、看護の中での「絆」について私

中沢ひろやさんを訪ねて 元中野共立病院看護婦 鈴木加代子

中沢ひろやさんといえは、自転車でのぼり旗をたて、一人で路地裏を回つていた選挙運動を思い



中沢ひろやさん

出します。一九五五年から二四年間、日本共産党の中野区議をつとめ、沖縄返還運動の先頭にいた中沢さんに親しみを感じたのは、私の両親が沖繩出身だつたからです。

中沢さんは六年前、脳梗塞で倒れ、その後遺症で左半身マヒと言語障害があり、現在、中野共立病院に奥さんの介護でリハビリに通っています。

ゆつくり話を聞きたくて、自宅を訪問してみました。議員時代の資料や写真がきちんと整理された本棚。それは対照的に机やテーブルは新聞の切り抜きがいっぱい。病

気のことより昔の資料のことが気になるし、まだ考えることがいっぱいある」と、一生懸命、熱心に語ります。

話を奥さんに向けて「きょうは僕と話してきたのだから」とさえざられてしまいました。

「体は動かないけど、頭は達者で...」といいながら、ひろやさんの足跡を聞きとり、文章にまとめると奥さんのサポートは欠

はこれまで考えたことがなく、大切なことを改めて学び、考えることができました。

ハンセン病にたいする偏見と差別、「隔離」という人権無視、戦争があったためにおこつてしまつた、ひめゆりの悲劇、人とのつながり、信頼関係から成り立つ離島医療。これらを学ながら、「絆」とは何なのかを考えました。

そして、わかつたのです。どんな問題でも、人との絆が基盤となる、と。

看護で大切なのは、患者さんとの信頼関係。その関係の中で「絆」があると思えます。人との絆があれば、戦争という悲劇はおきません。絆があれば、人権が大切にされると思えます。

「絆」を大切に、看護の勉強をがんばろうと考えています。

かかせません。「右手が使えれば、自分で書けるでしょう?」と私が聞く

と、「恥はかくけど、文章は書けない」とジョークも忘れません。

訪問看護のころの患者さんを思い出して、「私の音楽療法」といって『会津磐梯山』を私が歌い出すと、故郷の馴染みの歌を大きなよく響く声で、歌詞もハッキリと歌います。最後は、沖繩を返せ』を合唱しました。

いつも隣にいてやさしく介護している奥さまのために、歴史を語り継ぐためにも、リハビリをがんばってください。



早稲田通り沿いの上高田1丁目にはお寺がズラリ

中野よもやまばなし

中野の「寺町」 飯島 登

農業が主であった昔の中野は、中野、本郷、雑色、本郷新田の四カ村、野方は江古田、新井、上高田、上鷺宮、上沼袋、その他の一〇カ村で、合わせて一四

中野駅)が誕生。当時はまだ広々とした武蔵野の雰囲気をもつ中野へ東京市内から移住する人々が増え、さらに関東大震災がこれに拍車をかけ、大正期だけで区内の人口は六倍にふくれ上がりまし

た。一九〇四年(明治37)に牛込から移ってきた保善寺(別名獅子寺)をはじめ、早稲田通り沿い(上高田一丁目、桜山診療所付近)には一〇軒の寺が競を連ね、上高田だけで一七寺もあります。「寺町」といわれるゆえんです。「猿寺」とか「龍寺」といった別名のある寺や、新井白石夫妻の墓のある高徳寺など、屋根の形もさまざま造形の美に時を忘れることもしばしば。

正見寺の境内にはかつて、「愛児連二十四童子の霊に捧ぐ」という慰霊碑がありました。これは、一九四五年の終戦直前、ソ連軍に追われ旧満州の興安嶺山中をさまよつていた日本人七〇数名が飢えと疲労の末、みずからわが子の命を絶つたという悲惨なできごとがありました。この中の一人・恒川さんという方のご遺族が一九六三年(昭和38)に建てたものなのです。残念ながら移設されて、いまはありません。

町がコンクリートで固められていく中で、歴史と文化を伝え、自然を守るお寺や神社は身近で尊い文化遺産です。

「中野区史」中野区報参照 (健友会友の会長)